

## 平成30年度 小井手ファッションビューティ専門学校 学校評価(自己評価・学校関係者評価)表

1. 学校の教育目標

・服創り・もの創りの専門教育・技術教育を通して、平和を愛し、社会に貢献できる人材を育成する

2. 本年度の重点目標および計画

3. 評価項目の達成および取組状況

(1) 教育理念・目標

(単位・・・%)

評価項目	適切	ほぼ適切	やや不適切	不適切
学校の理念・目的・育成人材像は定められているか	80	20	0	0
社会経済のニーズ等を踏まえた学校の将来構想を抱いているか	80	20	0	0
学校の理念・目的・育成人材像・特色・将来構想などが学生・保護者等に周知されているか	33	67	0	0
各学科の教育目標、育成人材像は、学科等に対応する業界のニーズに向けて方向づけられているか	67	27	6	0

学校関係者評価・・・A

(A=適切、B=ほぼ適切、C=やや不適切、D=不適切)

(2) 学校運営

評価項目	適切	ほぼ適切	やや不適切	不適切
運営組織や意思決定機能は、規則等において明確化されているか、有効に機能しているか	62	38	0	0
人事、給与に関する規程等は整備されているか	50	34	8	8
教務・財務等の組織整備など意思決定システムは整備されているか	58	42	0	0
業界や地域社会等に対するコンプライアンス体制が整備されているか	67	33	0	0
教育活動に関する情報公開が適切になされているか	46	54	0	0
情報システム化等による業務の効率化が図られているか	46	54	0	0

学校関係者評価・・・A

(A=適切、B=ほぼ適切、C=やや不適切、D=不適切)

## (3)教育活動

評価項目	適切	ほぼ適切	やや不適切	不適切
教育理念に沿った教育課程の編成・実施方針等が策定されているか	86	14	0	0
教育理念、育成人材像や業界のニーズを踏まえた学科の修業年限に対応した教育到達レベルや学習時間の確保は明確にされているか	64	36	0	0
学科等のカリキュラムは体系的に編成されているか	67	33	0	0
キャリア教育・実践的な職業教育の視点に立ったカリキュラムや教育方法の工夫・開発などが実施されているか	64	36	0	0
関連分野の企業・関係施設等や業界団体等との連携により、カリキュラムの作成・見直し等が行われているか	69	31	0	0
関連分野における実践的な職業教育(産学連携によるインターンシップ、実技・実習等)が体系的に位置づけられているか	69	31	0	0
授業評価の実施・評価体制はあるか	40	46	7	7
職業教育に対する外部関係者からの評価を取り入れているか	38	62	0	0
成績評価・単位認定、進級・卒業判定の基準は明確になっているか	79	21	0	0
資格取得等に関する指導体制、カリキュラムの中での体系的な位置づけはあるか	71	29	0	0
人材育成目標の達成に向け授業を行うことができる要件を備えた教員を確保しているか	40	60	0	0
関連分野における業界等との連携において優れた教員(本務・兼務含む)を確保するなどマネジメントが行われているか	69	31	0	0
関連分野における先端的な知識・技能等を修得するための研修や教員の指導力育成など資質向上のための取組が行われているか	22	50	21	7
職員的能力開発のための研修等が行われているか	22	57	21	0

学校関係者評価・・・C

(A=適切、B=ほぼ適切、C=やや不適切、D=不適切)

<今後の課題>研修については、教員の希望を聞きつつ、専各連の研修も活用しながらすすめて行く。

## (4)学修成果

評価項目	適切	ほぼ適切	やや不適切	不適切
就職率の向上が図られているか	79	21	0	0
資格取得率の向上が図られているか	43	57	0	0
退学率の低減が図られているか	29	64	7	0
卒業生・在校生の社会的な活躍および評価を把握し、教育活動の改善に活用しているか	43	57	0	0

学校関係者評価・・・A

(A=適切、B=ほぼ適切、C=やや不適切、D=不適切)

## (5) 学生支援

評価項目	適切	ほぼ適切	やや不適切	不適切
進路・就職に関する支援体制は整備されているか	73	27	0	0
学生相談に関する体制は整備されているか	93	7	0	0
学生に対する経済的な支援体制は整備されているか	69	31	0	0
学生の健康管理を担う組織体制はあるか	31	46	23	0
学生の生活環境への支援は行われているか	45	55	0	0
保護者と適切に連携しているか	40	60	0	0
卒業生への支援体制はあるか	31	69	0	0
高校・高等専修学校等との連携によるキャリア教育・職業教育の取組みが行われているか	58	42	0	0

学校関係者評価・・・B

(A=適切、B=ほぼ適切、C=やや不適切、D=不適切)

## (6) 教育環境

評価項目	適切	ほぼ適切	やや不適切	不適切
施設・設備は、教育上の必要性に十分対応できるよう整備されているか	23	69	8	0
学内外の実習施設、インターンシップ、海外研修等について十分な教育体制を整備しているか	25	67	8	0
防災に対する体制は整備されているか	23	63	7	7

学校関係者評価・・・C

(A=適切、B=ほぼ適切、C=やや不適切、D=不適切)

&lt;今後の課題&gt; 火災・地震・洪水等、想定されるものに対する避難方法の再確認を行う。

## (7) 学生の受入れ募集

評価項目	適切	ほぼ適切	やや不適切	不適切
学生募集活動は、適正に行われているか	86	14	0	0
学生募集活動において、教育成果は正確に伝えられているか	80	20	0	0
学納金は妥当なものとなっているか	79	21	0	0

学校関係者評価・・・A

(A=適切、B=ほぼ適切、C=やや不適切、D=不適切)

## (8) 財務

評価項目	適切	ほぼ適切	やや不適切	不適切
中長期的に学校の財務基盤は安定しているといえるか	73	27	0	0
予算・収支計画は有効かつ妥当なものとなっているか	73	27	0	0
財務について会計監査が適正に行われているか	69	31	0	0
財務情報公開の体制整備はできているか	73	27	0	0

学校関係者評価・・・A

(A=適切、B=ほぼ適切、C=やや不適切、D=不適切)

(9) 法令等の遵守

評価項目	適切	ほぼ適切	やや不適切	不適切
法令、専修学校設置基準等の遵守と適正な運営がなされているか	91	9	0	0
個人情報に関し、その保護のための対策がとられているか	43	57	0	0
自己評価の実施と問題点の改善を行っているか	50	42	8	0
自己評価結果を公開しているか	50	42	8	0

学校関係者評価・・・B

(A=適切、B=ほぼ適切、C=やや不適切、D=不適切)

(10) 社会貢献・地域貢献

評価項目	適切	ほぼ適切	やや不適切	不適切
学校の教育資源や施設を活用した社会貢献・地域貢献を行っているか	31	62	7	0
学生のボランティア活動を奨励、支援しているか	42	42	16	0
地域に対する公開講座・教育訓練(公共職業訓練等を含む)の受託等を積極的に実施しているか	25	42	25	8

学校関係者評価・・・C

(A=適切、B=ほぼ適切、C=やや不適切、D=不適切)

<今後の課題> 地域と連携した衣装の作成や行事への参加等は行なってきたが、その他の方法についても検討していく。

(11) 国際交流

評価項目	適切	ほぼ適切	やや不適切	不適切
留学生の受入れ・派遣について戦略を持って行っているか	43	57	0	0
留学生の受入れ・派遣、在籍管理等において適切な手続き等がとられているか	64	36	0	0
留学生の学修・生活指導等について学内に適切な体制が整備されているか	57	43	0	0
学習成果が国内外で評価される取組を行っているか	36	55	9	0

学校関係者評価・・・A

(A=適切、B=ほぼ適切、C=やや不適切、D=不適切)

4. 評価結果について

- ・豪雨災害等の経験をもとに、防災体制の再整備を行なう必要がある。
- ・専各連の研修に多数参加する事ができたので、今後も引き続きこういった研修を活用して行く。